

# 算数 5/18

名前

角3

①次の計算を筆算でしましょう。教科書 P51

△ ①  $765 - 413$  ②  $587 - 324$  ③  $693 - 365$  ④  $432 - 126$

352

263

328

306

⑤  $920 - 914$

⑥  $710 - 5$

⑦  $638 - 271$

⑧  $349 - 73$

6

705

367

276

⑨  $507 - 86$

⑩  $734 - 258$

⑪  $865 - 287$

⑫  $642 - 49$

421

476

578

593

\* まちがえたもんだいは、あいてるわくにやりましょう。





# 算数 5/19

名前

①次の計算を筆算でしましょう。教科書 P53

△ ①  $408 - 279$  ②  $905 - 608$  ③  $702 - 644$  ④  $300 - 292$

129

297

58

8

⑤  $503 - 76$

⑥  $206 - 18$

⑦  $307 - 69$

⑧  $801 - 3$

427

188

238

798

⑨  $600 - 8$

⑩  $905 - 7$

592

898

⑬

第算

けんさん

け

式  $204 - 47 = 157$

答  $157$   $\text{pm}$

第算

まりさん

ま

式  $204 - 102 = 102$

答  $102$   $\text{pm}$

\* まちがえたもんだいは、うらにやりましょう。

# 算数 5/20

名前

①次の計算を筆算でしましょう。教科書 P53

$$\begin{array}{l} \textcircled{1} 1000 - 521 \\ \textcircled{2} 1000 - 382 \\ \textcircled{3} 1000 - 46 \end{array}$$

479

618

954

(31)

$$\textcircled{1} 462 + 538 = 1000$$

答えか  
1000 = 1000 + 1  
37

$$\textcircled{2} 715 + 285 = 1000$$

$$\textcircled{3} 111 + 889 = 1000$$

(など)

\* まちがえたもんだいは、あいつるわくにやります。

# 算数 5/22

名前

①次の計算を筆算でしましょう。教科書 P54

$\textcircled{1} 1234 + 5678$

$\textcircled{2} 5678 - 1234$

③

□～9の  
数字カードでつくろう。

$$\begin{array}{r} \textcircled{1} \quad 1234 \\ + 5678 \\ \hline 6912 \end{array} \quad \begin{array}{r} \textcircled{2} \quad 5678 \\ - 1234 \\ \hline 4444 \end{array}$$

④

$\textcircled{1} 1346 + 5287$

$\textcircled{2} 6293 + 1407$

6633 7700

$\textcircled{3} 7321 + 486$

$\textcircled{4} 3948 + 52$

$\textcircled{5} 267 + 9135$

7807 4000 9402

$\textcircled{6} 3726 - 1483$

$\textcircled{7} 6035 - 4987$

$\textcircled{8} 5293 - 917$

2243 1048 4376

理科 こん虫の育ち方

5/18

理科

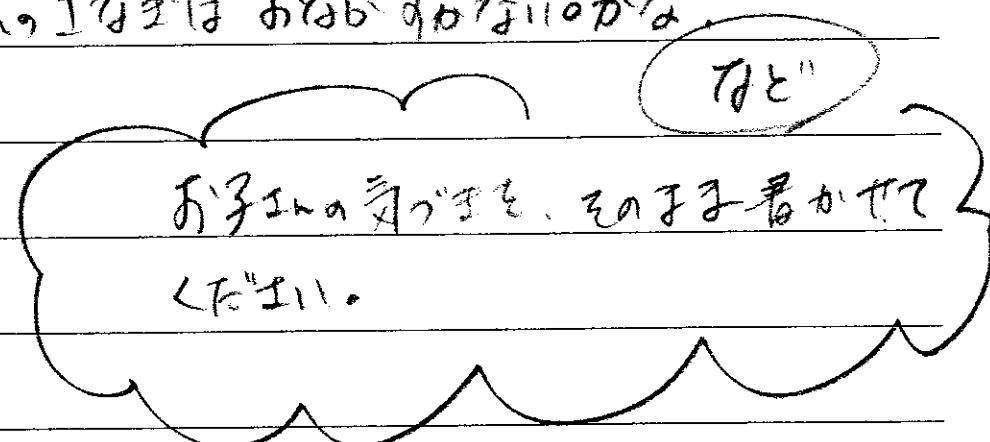
名前( )

◎教科書を読んで、わかったことや考えたことを書きましょう。

例

子供、発見、など、など…(何でもOK!!)

- なぜ、幼虫は緑色しているの？
- ミミコロナカとアゲハチョウで何の形がちから
- 植物の幼虫を工れてみたくなった。
- チョウは産卵内で大きくなりいく。
- こん虫の体は、頭とむねとほらに分かれている。
- 足が6本生えている。



## こん虫の育ち方

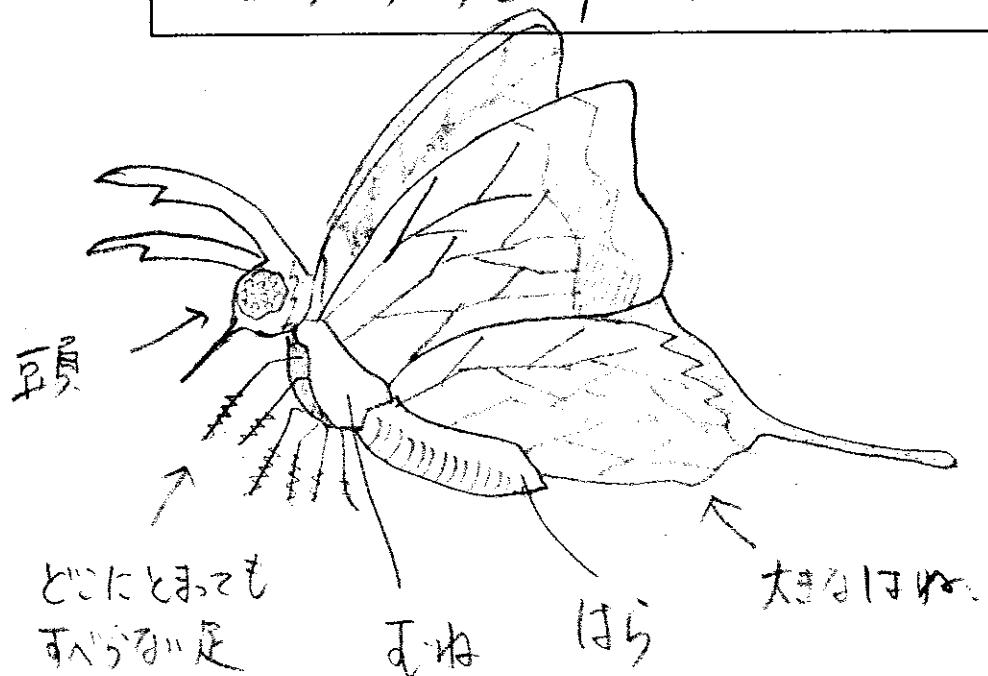
3年 組 名前( ) 理科

例

\*こん虫は、頭・むね・はらの3つの部分があり、むねに6本の足が付いています。このとくちょうをかならず入れて、自分だけのうそうのこん虫を書きましょう。また、どこが、頭、むね、はらなのかがわかるように説明も書いてください。

こん虫の名前

コウワチョウ



&lt;この虫のせつ明&gt;

チョウとクワガタを合わせたようなこん虫。

身を守るツノをもつ。チョウのような羽は、水にも強く、雨の日でも空高くとよこができる。

木から出るあまい汁を吸う。

地図のよみとり

5/19

名前( )

社会

①学校のまわりの地図を見て、

どのような地図記号(たてもの)がいくつあるか調べよう。

②地図の右上に方位を書きましょう。

③どのような地図記号(たてもの)がいくつあるか下の表に書きましょう。

地図に色分けしながら調べるといいよ。

地図記号(たてもの)	いくつ	地図記号(たてもの)	いくつ
史跡(しせき)	1	寺	6
病院	1	学校	7
老人ホーム	1	広葉樹○	4
神社	2	針葉樹△	2
交番	3		太い記号は、 でいてますが、見つけ たがいません。
郵便局	4		

④調べたことをもとに、下の問題に答えましょう。

ア 落六小の北にある地図記号(たてもの)はなんですか。

郵便局、老人ホーム

イ 落六小の東にある地図記号(たてもの)はなんですか。

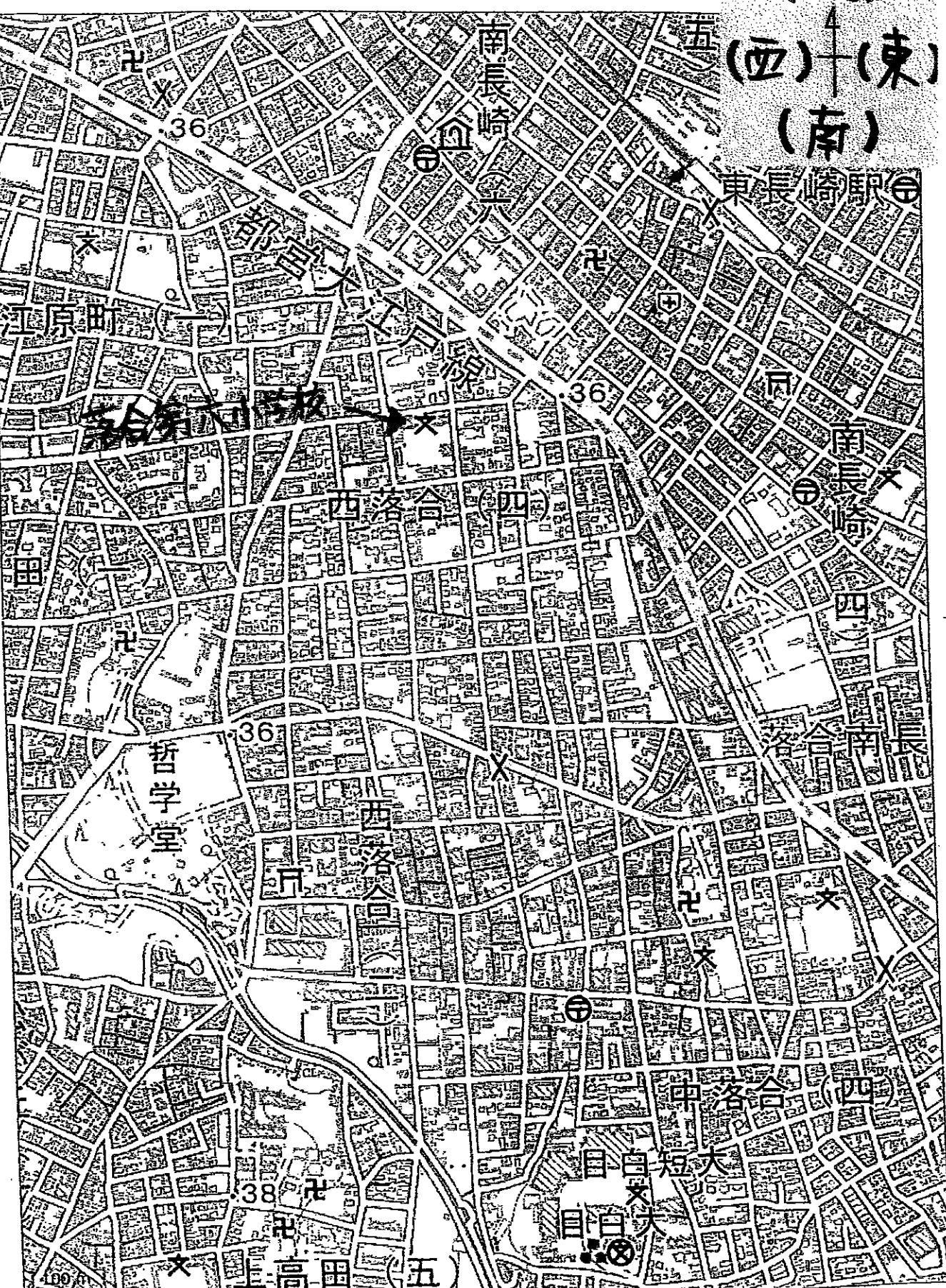
神社

ウ 一番多い地図記号(たてもの)はなんですか。

学校

(北)

五(西)+東(南)



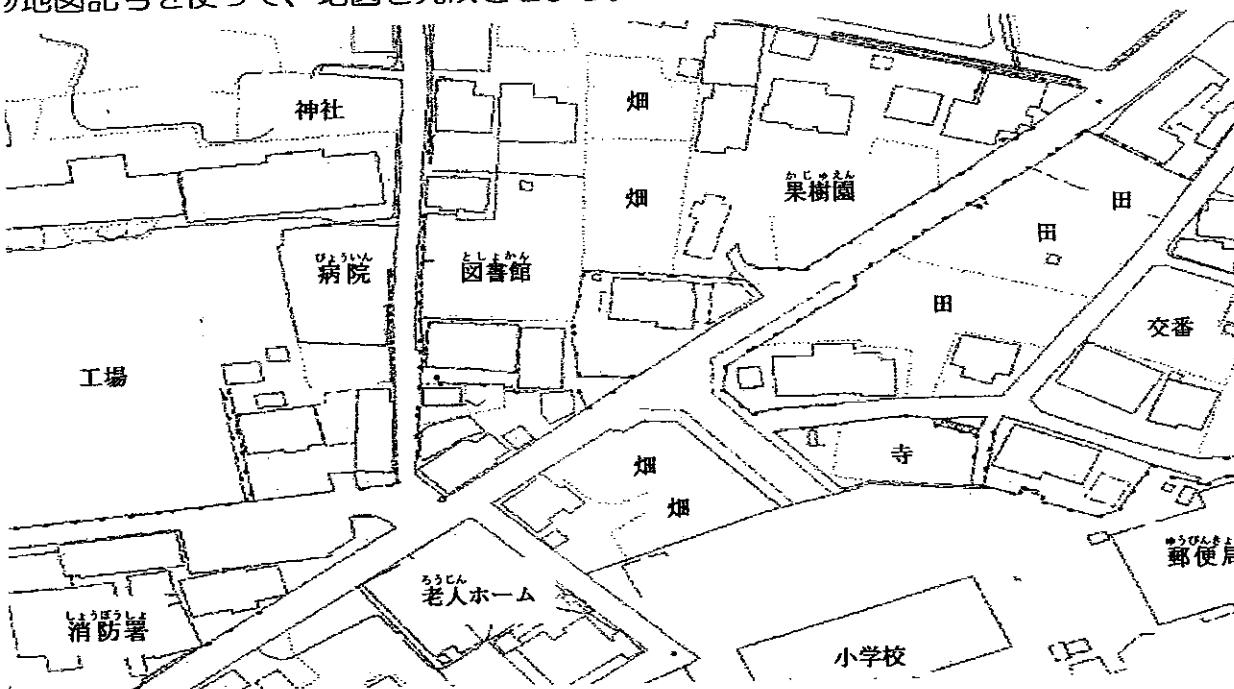
地図づくり

5/21

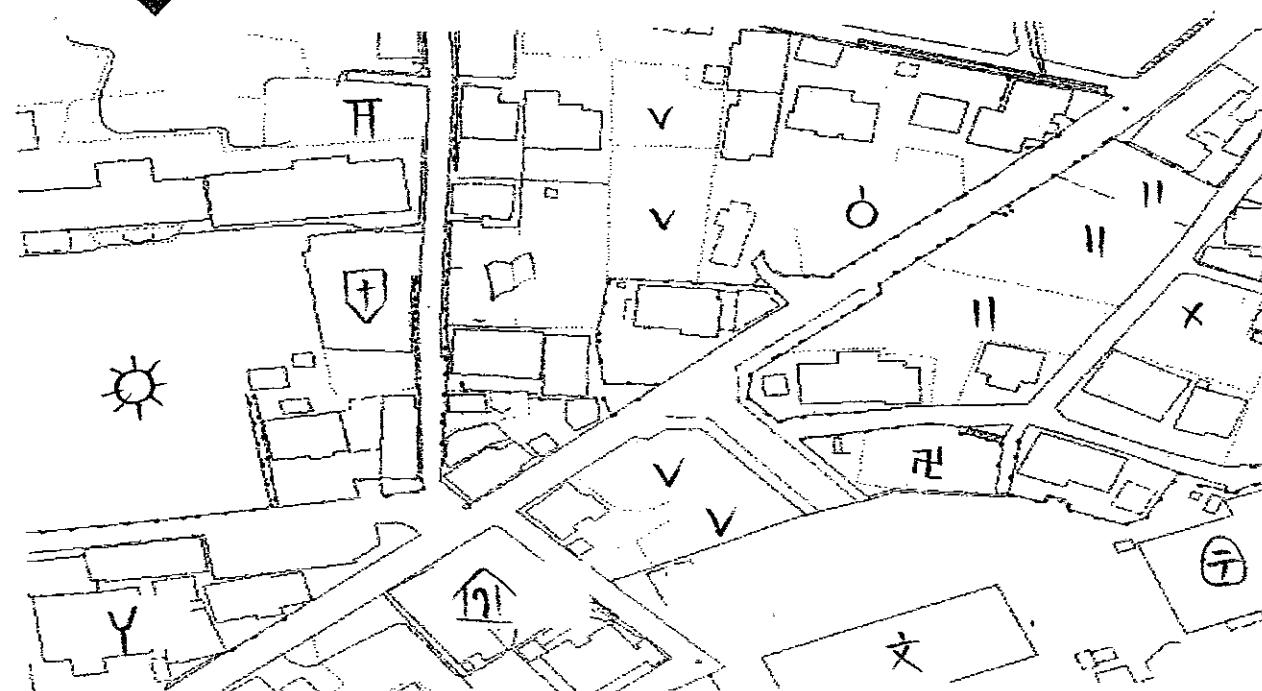
名前 (

社会)

つか  
かんせい  
地図記号を使って、地図を完成させよう。



- 【やり方】 ①上の言葉で表した地図をよく見て、場所をおぼえる。  
②下の地図に覚えた場所を地図記号で書きこむ。

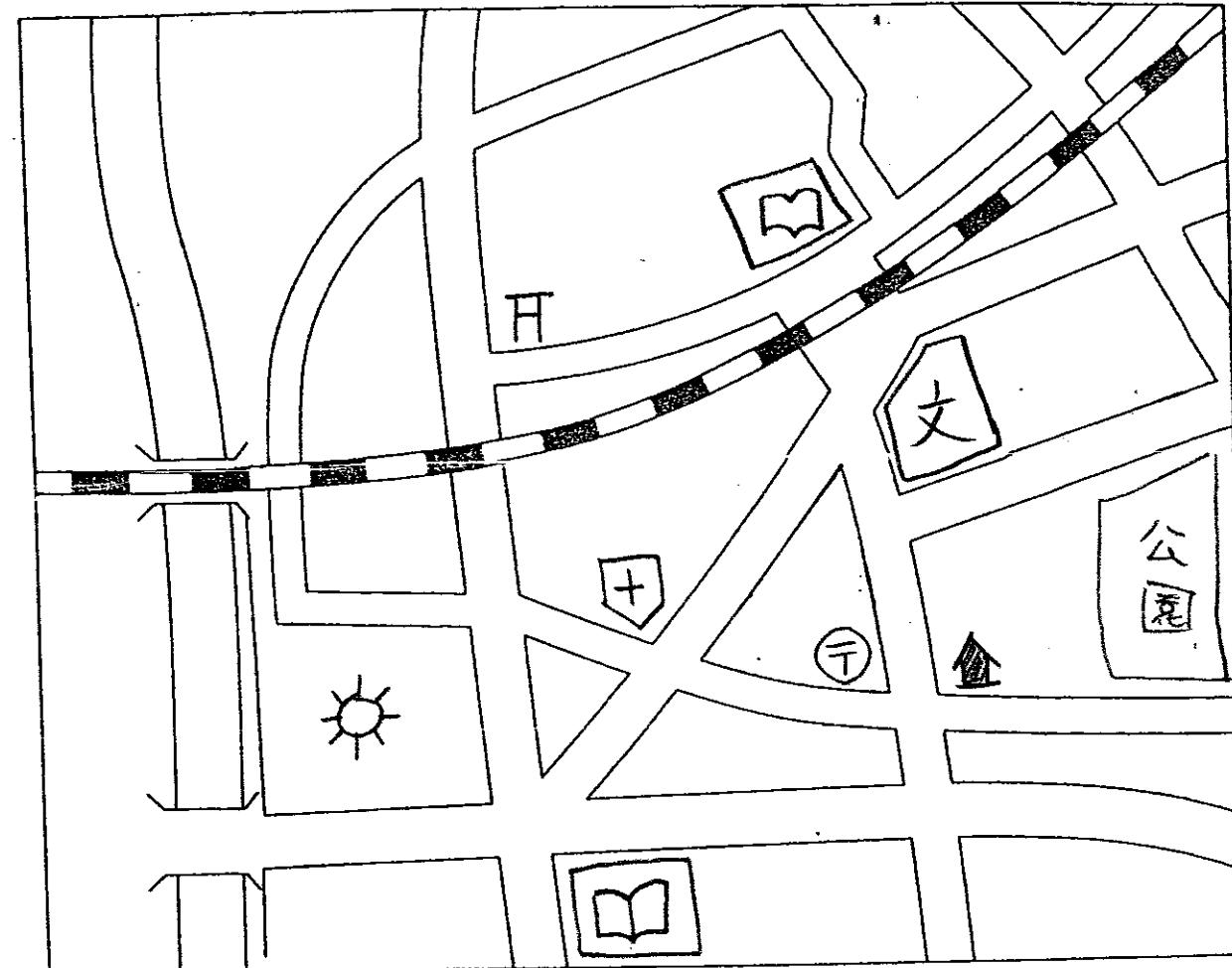


◎下の白地図に地図記号を書いて、自分の町をつくろう。

【やり方】 ①まず、自分の家を書きます。▲←こんなマークなどであらわしましょう。

②どこにどんな地図記号を書いてもいいです。

どんな町にしたいのかを想像しながら「自分だけの町」を作りましょう。



かんそう（やってみておもしろかったこと、こんなことを想像してやったよ など）  
わたしは、本を読むことが好きなので、図書かんかい  
たくさんある町にました。また、家のとなりに広い公園を  
つくり、いつも外遊びができるようにしました。

5/19

前

国語

- たから物をさがしに出かけた、男の子のお話を書きましょう。
- 「そこで」「けれども」などを使ってみましょう。

ぼくは、古いにがらり  
地図を見つめた。

そこで、ぼくは家を  
出發してから物を  
さかしに行こうことにした。

一本道と一本道と  
北の方の角を用意して  
進んでいく。

とちやう、親友の  
ひうしく人と会った。  
ぼくは、大のなまじた。

しばらく行くと、大い  
木に大きなへびが  
まきついていた。ぼくは、ステップで  
足をあわせて、

立ち止まる

心細い

太い

会う

親友

一本道

元気

方角

家

地図

行く

二人で前をむいて歩き続けて。

◆ 上に示されている全て、漢字を使う必要は  
ありません。できる範囲で「やがせてみて」といい。

# 漢字の音と訓

5/20

名前 ( )

- 1 線の言葉では、音と訓のどちらが使われているでしょうか。線

のとなりに、読みがなと音か訓を書きましょう。

音  
うえん

県道ぞいに、有名な公園がある。

山川

氷がとけて水になる。

音  
ひん

一分は六十秒だ。

音  
ひん

農家のおじさんに話をきく。

音  
おん

毎日、野球のれんしゅうをする。

音  
おん

ゆうびん局までの近道を教える。

- 2 次の漢字の音と訓をどちらも使って、文を作りましょう。

（れい）小学校で、小さなねこを見た。

下地面の下には、地下室が広がっている。

ぼくは、今まで二回連続で回した。

音楽の授業は楽しい。

樂

# 国語辞典を使おう

5/21

前

- ① 次の——線の言葉を、国語辞典にのつている形に直してから、意味を調べてみましょう。

(直した形) (意味)

(れい) うれし そうにわらう。

うれしい 心楽しく、しあわせな気もちであるようす。

(1) 高い山に登<sup>れい</sup>った。

のぼる 高いところへ行く。

(2) あしたは早くおきよう。

みまる 日がさめる。

(3) かきが実<sup>れい</sup>らなかつた。

みのる 実がなる。熟する。

(4) 南の海は青<sup>れい</sup>かつた。のどか 空<sup>れい</sup>か晴れて、みだやかな

(5) のどかな春の日。

のどか すず

- ② 「上がる」には、たくさんの中の意味があります。それぞれの文の中の「上がる」の意味を調べましょう。

(1) ふろから上<sup>る</sup>がる。

↓意味

↑意味

下<sup>る</sup>がう上のほうへいく。上<sup>る</sup>がうへいく。

↑意味

(2) 二かいに上<sup>る</sup>がる。

↓意味

↑意味

(もぐりこむ) つまくたる。

(3) うでまえが上<sup>る</sup>がる。

↓意味

くばせて、ほつとなる。

(4) 人前で話すと上<sup>る</sup>がる。

↓意味

「食べる」の「やめた」という方。

(5) 朝食をお上<sup>る</sup>がりください。→意味

↓意味

ごあいさつに上<sup>る</sup>がる。

③「出す」にも、たくさん意味があります。それぞれの文の中の「出す」の意味を調べましょう。

1 使いを出す。

→ 意味

2 かばんから本を出す。

→ 意味

3 実力を出す。

→ 意味

4 広告を出す。

→ 意味

5 お金を出す。

→ 意味

6 火事を出す。

→ 意味

7 答えを出す。

→ 意味

8 しゅく題を出す。

→ 意味

9 走りだす。

→ 意味

10 あし出す。

→ 意味

11 紅果をめぐる。

→ 意味

12 あじはじめる。

→ 意味

④あなたが使っている国語辞典の一一番はじめにのつてる言葉と一番さいごにのつている言葉の意味を書きましょう。

いちばんはじめにのつている言葉……（あ）亞

意味

② アジア」と

① 次ぐ。次の・二番めの。

意味

いちばんさいごにのつている言葉……（ん）

意味

前にある「いばり意味をうけすとまに使つ。  
軽くうなづいたり、聞き返したりする気もらと  
表すことは、うん。